



6
 2019

主題 (2018/2019)		
国際会長	Yes. we can change 「私たちは変えられる」	Courage to challenges 「挑戦への勇氣」
アジア会長	Action 「アクション」	With Pride and Pleasure 「誇りと喜びをもって」
西日本区理事	Let's Protect Cultivate what should be passed on to the Future 「未来に残すべきものを守り育てる」	
中西部長	「次代につなぐ夢と希望」	
大阪クラブ会長	Let's enjoy Y's life! 「楽しもうワイズライフ！」	

会長	脇本 博	大盛 汎
直前会長	牟 水	豊島 正
副会長	清水 汎	利島 正
書記	森嶋 弘	
会計	明 三	
ブリテン	北村 知	三盛 汎
連絡主事	牟 水	大盛 汎

【今月の聖句】

「希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。」

ローマの信徒への手紙 12 章 12 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

ここで必要なのは望みです。天における望みです。それを望んでいるときに喜びがあります。そして患難がありますが、それに耐えるのも、信仰に生きる者の特徴です。それからたえず祈りに励みます。祈りは呼吸のようなものであり、私たちはすべてのことの前に祈る習慣を持たなければいけません。

【巻頭雑感】

清水 汎

気候変動に皆さんの関心が集まっています。宇宙船から見た北極は夏、白であったのが、現在青く見えると言われています。北極の氷の厚さが4割以上薄くなり、海中に50メートル以上もあった海氷の突起が15メートルしかなく、海氷の消滅は海底にある永久凍土の溶解につながり、メタンガスを大量に噴出させ、温暖化を促進させると言われています。地質で分析すると、今は新生代の第4紀の完新生と定義されていますが、過去の地質時代に地下深く埋没されていた灌木類が石油・石炭となり、現在人類は多量に採掘し、現代社会のエネルギーとなり経済発展の基となり、人類は快適な社会を営み、またそれらがプラスチック等に加工されて地球上に多量に残留して、海にも多量に投棄され魚類に多大な被害をあたえており、また地球の温暖化を促進しており、石油類が人類に多大な利益をもたらしたが、今後人類が永続的に生き残ることができるか、大きな課題を突きつけられていると思います。これからは循環形、再生技術を発展させ、資源を再生することで経済を維持させることが大事だと思います。

【6月例会プログラム】（評価・計画 強調月間）

と き：2019年6月11日（火） 18：30～

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1,000円

司会：清水 汎メン

1. 開会の鐘 脇本 博 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 今月のみことば 田尻 忠邦
5. 会長報告
6. 日々の糧 斉唱・晚餐
7. 会食
8. 「各事業委員が1年間を振り返って評価意見を述べる」
Yサ・ユース、国際交流、EMC、地域奉仕・環境、メネット会、HHリーダー会
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
10. インフォメーション
11. YMCAニュース
12. 閉会の鐘 脇本 博 会長

於：5月例会

受付：森嶋・北村

- ★今月の誕生日：北村 知三（07）
- ★メネットさんお誕生日：田尻 須賀子（05）
- ★ご結婚記念日：該当なし



【第2例会のご案内】

と き：2019年6月18日（火） 19：00～21：00

と ころ：大阪土佐堀YMCA会館 701号室

（変更になることもあります）

【5月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	14	8 (57.1)	1	9
広義会員	2	0	0	
計	16	8	1	9

☆ニコニコ献金； 12,500円

★メネット；脇本真知子メネット会長

★ビジター；和田早苗様（大阪高槻クラブ）、藤井弥生様（大阪なかのしまクラブ）

★ゲスト；磯 晴久 師父（講演者・日本聖公会大阪教区 主教）

胡田（えびすだ）倫宏 様（サポーター：前広島「I PRAY」NPO 代表）

堀江信一様（アジア学院サポーター） 牧口望様（早天祈祷会世話人代表）

林貴子様、貝容子様、菅秀晃様（大阪YMCA）

【5月例会報告】

清水 汎

今日は、田尻さんの紹介で日本聖公会大阪教区の主教アンドレ磯晴久師父による日本聖公会の世界、聖公会の日本における歴史についてのお話でした。

日本には1859年（安政6年）に米国聖公会から2人の宣教師が渡来し、今日の礎を築きました。日本においてキリスト教禁令が廃止された後は英国やカナダ聖公会の宣教師団伝道に加わり、1887年（明治20年）に日本聖公会が創設されました。大阪では、聖アンドレ教会が、1884年（明治17年）大阪市西区川口町の川口居留区に聖三一小学校として設立され、1902年（明治25年）大阪府で初めての私立桃山中学校として発展していきます。

聖公会は、カソリックとプロテスタントとの橋渡的存在と言われていますが、16世紀にイギリスのヘンリー8世が離婚問題でローマのカソリックと袂を分ち、イギリス国教会として独立し、従来のカソリック教会の財産、特に修道院等の財産を没収し、イギリス国家の国家財産の基を築き、中央集権体制と絶対王政を確立しました。16世紀には、ルターによる宗教改革があり、カソリックとプロテスタントの対立が起こっています。

ヘンリー8世は、6人の王妃を迎え、暗殺、死刑を行いメアリー王妃が一時カソリックに復帰しましたが、エリザベス1世が統一法を公布、イギリス国教会を確立しました。そのエリザベス1世、エドワード1世を育てたのが最後の王妃キャサリン、バーであり、現在のエリザベス女王に続いています。16世紀の混乱したイギリスの国家がヘンリー8世の異常な統治の中から聖公会の基が作られたのは事実です。

聖公会は宗教改革の中からイギリスで生まれたキリスト教であり、イングランド国教会を母体にカンタベリー大主教を精神的指導者としています。江戸末期に日本に来航したペリー提督、ハリス初代公使は聖公の信徒でした。聖公会は、プロテスタント教会の一派でアングリカン・コミュニオンと言われ、全世界165ヶ国以上に広がり40の独立した管区があり、8,500万人の信徒を抱えています。

私には難しい講話でしたが、磯晴久師父の熱心なお話に感謝します。

【5月第2例会・役員会報告】

日 時：2019年5月21日（火） 19：00～21：00

場 所：土佐堀YMCA701号室

出席者：脇本博会長、牟大盛、脇本真知子メネット会長、北村知三

協議事項：

1) ー6月例会（年間評価、次期計画）6月11日（火）18：30～

クラブ各事業委員に1年間を振り返って評価意見を述べる例会とする

司会；清水汎メン 受付；北村、森嶋

次期中西部掛谷太郎部長他部長公式訪問

ー7月例会；新年度初めのクラブ総会

ー8月納涼例会の件；

日時；8月9日（金）とする。（お盆期間を避けて、その前週の金曜日にする）

場所；キャッスルホテル1階の「カフェ・ルポール」

内容は飲み物付きの納涼懇親食事会

2) その他協議・確認・報告事項

①他クラブ周年記念例会について

・今年創立70周年を迎える熊本クラブ（チャーター月8月）と和歌山クラブ（同12月）の両クラブについて、相応の返礼をすること、再確認。

・5/11（土）、新クラブ「とやまクラブ」のチャーターナイトに参加した田尻メンが、チャーターした金沢クラブ（大阪クラブの子クラブ）に祝儀1万円を贈呈、クラブからも祝電を送った、と報告があった。

②部会・イベント（*印は大阪土佐堀YMCA行事）の件；

ー5月11日（土）なかのしまクラブ・センテニアルクラブ合同ファミリーコンサート

切符購入メンバー数名あるも多忙につき出席者無し。

ー5月12日（日）「ウナギの森植樹祭」

苗木購入者5名（脇本会長、清水（汎）メン、北村メン、牟メン、田尻メン）あるも、都合悪く出席者なし。

ー6月1日（土）～2日（日） 東日本区大会 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

ー6月22日（土）～23日（日） 西日本区大会 場所：ロームシアター京都／ウェスティン都H

参加申し込み：清水汎メン 北村メン、牟メン

ー7月19日（金）～21日（日） アジア太平洋地域大会 場所：仙台国際センター

参加申し込み（予定）： 脇本会長、清水（汎）メン

*上記3大会の申込みは個人申請

ー8月3日（土）～9日（金） HH国際キャンプ 場所：クアラルンプール、ペナン

③ブリテン編集の件

例会報告担当者は、5月清水（汎）メン、6月牟メンを確認。

④8月にクアラルンプールで行われるHH国際キャンプについて

大阪クラブのHH支援事業として、HHボランティアを中心に継続支援を再確認。

⑤パサディナクラブ交換留学生について

派遣留学生は藤岡メンのコメント、パサディナ受け入れ時期は8月下旬～9月上旬など
パサディナクラブとの連絡交換を確認。

⑥去る5月10日に逝去した尾和メンについて、脇本会長から西日本区メモリアルアワーのために用意した遺影とワイズ歴・追悼文の原稿が提示された。

⑦次期クラブメンバー異動と役員人事について討議。

⑧新年度の年間スケジュール表は牟メンが作成する。

⑨新年度ロースターの原稿が完成し、洛陽に送ることが確認。

⑩牟会計より、会計報告は7月例会に実施できることが確認。

⑪昨年亡くなられた阪和部の故鈴木璋三メン（大阪サウスクラブ）をしのぶ会が5/25日（土）に行われる予定

【尾和信孝メンの追悼文とワイズ歴】

脇本 博

尾和さん。

3年前に健康を害されて、手術を受けられてからも体調が思わしくなく、例会も欠席が続きました。大変な状況にも拘わらず、陰ながら大阪クラブを支えてくださったこと私ども忘れません。会長職、記念祝会実行委員長、書記や会計などクラブには欠かせないお役を長年お務め頂き、会員全員こころから感謝申しあげます。

いつも笑顔絶やすことなく、マイクを取れば言語明瞭また聞き心地の良い音声で司会などしていただきました。もうそのようなお声も聞けなくなって寂しい限りです。心よりご冥福をお祈り申しあげます。

「ワイズ歴」

1988年 ワイズメンズクラブ入会

御尊父さまも大阪豊中ワイズメンでした。

1997年～1998年 クラブ会長

2013年 大阪ワイズメンズクラブ85周年記念例会実行委員長

長年、会計、書記などクラブ役員としてクラブ運営に多大な貢献をして頂きました。特に会計担当としては大阪クラブの会計や青少年聴覚障がい者教育支援事業基金の管理など重要な仕事をして頂きYとの協働事業やクラブ運営には欠かせない貴重なメンバーでした。

【尾和さんご逝去を悼んで】

北村 知三

5月13日（月）、尾和さんが社長を務める会社に電話したところ、同社の留守番役の方から、尾和さんがその前週金曜日に亡くなったことを知りました。すぐに自宅の奥様に電話しましたが、やはり10日に返らぬ人となったとのこと。11日（土）通夜、12日（日）葬儀と、親戚縁者だけで済まされたそうです。今年初めから快方に向かっていた様子で、4月初め尾和さん自身出社して電話で話をしたときに

は、少し元気な声も聞こえておりましたので、急逝に近い状況でなくなったことと推察しております。奥様もずっと体調不良で自身の病と闘っておられたそうで、急なことであり、どこにも知らせないで内々で葬儀を済まされたことのようにです。

尾和さんとは50年来のお付き合いで、尾和さんから大阪クラブを紹介され、そのおかげでワイズと出会えた私としては、大変ショックを受けております。

尾和さんは、ワイズの役割を丁寧かつ要領よくこなし、先にクラブ会長や書記、会計を経験されていたので、私がおのち、役割についた時にもたくさんアドバイスをいただきました。色々なところでご一緒してもらいましたが、何事も私より一歩先んじていました。ドライバーの飛距離、自我流テニスのテクニック、詩吟・カラオケの美声、両手で食事ができるグルメでした。ワイズ歴も7年先輩。そして旅立ちまで先になってしまいました。ライバルがいなくなってとても寂しく思っています。

多くのメンバーが良き人材を失ったことを惜しんでおり、大阪クラブにとっても残念なことです。

【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第314回早天祈祷会☆

日時...2019年6月21日(金) 7:30~8:30

証し... 柿島 裕さん(大阪西ワイズメンズクラブ会長)

場所...大阪YMCA会館 10階チャペル

☆2019夏季短期集中コース ホストファミリー募集☆

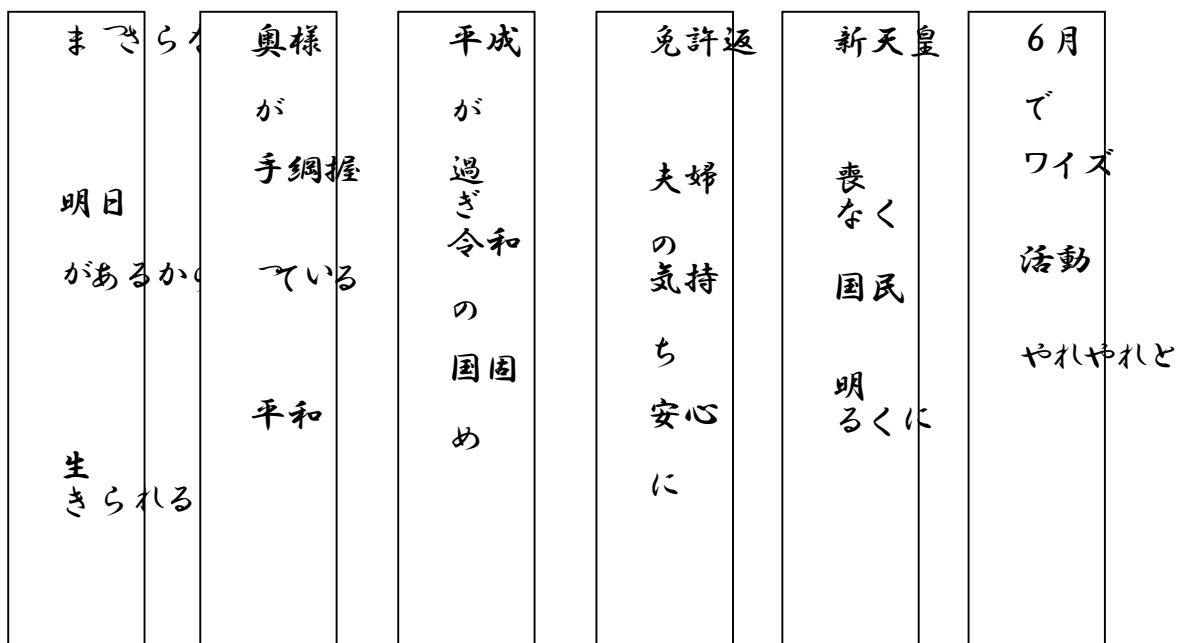
毎年、日本語学科では夏季短期集中コースを実施しており、そこでホームステイを行っています。ホームステイを通して、参加者が日本文化を体験すると同時に、ホストファミリーも言葉と国境を越えた国際交流をすることができ、新たな出会いの場ともなります。ぜひ、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※期間：2019年7月29日(月)～8月9日(金)

※お問合せ：大阪YMCA国際専門学校 日本語学科 06-6441-9068

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。



【編集後記】

6月でワイズの行事が一つの区切りとなりますが、役員の皆さん本当にご苦労さんでした。担当される方は1年の長い期間ご奉仕頂き感謝いたします。活動される方が少なく再度の担当になりますが、お体大事にして無理をしないでください。

(編集委員：清水 汎)